

令和5年2月18日(土)

11時30分～17時30分

梅坪台交流館(豊田市梅坪町)

多目的ホール



愛知淑徳大学 学生団体「そとそと」

聴いて食べて作って学ぶ!

豊田ジビエフェス



☆ 鹿口コモコ弁当

☆ 鹿革の小物づくり



豪華ゲスト参加/

☆ジビエ講演会

魅力を広めるには…?/

☆グループ討議

- 対象：高校生～29歳
- 参加費：2,500円
- 参加費：30名（先着）
- 締切：1月31日まで

※この事業は豊田市青少年センター「若者活動支援事業」の支援を受けて実施します。

## タイムスケジュール

※タイムスケジュールは変更となる場合がございます。

11:00～	開場	14:00～	休憩
11:30～	イベント開始・挨拶	14:30～	講演②・小物づくり
12:00～	講演①	16:15～	グループ討議・発表
13:15～	昼食（鹿口コモコ弁当）	17:30	終了

## 講演者紹介

山里カフェMUI

清水潤子さん



猟師をしながらジビエカフェの運営を行う。鳥獣被害を減らすために猪・鹿を駆除し、料理として提供している。

猪鹿工房 山恵

鈴木良秋さん



猪や鹿肉の加工・販売を行う。「山のいきものと人間の営みがバランスよく持続していく仕組みを作りたい」との想いから始める。

三州しし森社中

竹尾博史さん



猪や鹿の皮・角・骨の利活用を行う。アクセサリからシャンデリアまで、多種多様な製品を開発・販売している。

農家

井手貴生さん



農家歴8年。足助でお米と蕎麦を作っている。「農家の井手さん」という名前でYouTubeやイベントを企画して足助の魅力を発信中！

## 企画運営紹介

### そとそと

愛知淑徳大学の豊田市の魅力発信を行っているボランティア団体。現在23名が所属し、豊田市外の学生が9割を占めている。観光パンフレットの作成やInstagramの運営等も行っている。



### イベント開催に対する想い

豊田市の山間地域では、農作物の獣害被害が問題になっています。更に、駆除された猪や鹿の多くがそのまま捨てられています。本イベントは、ジビエの良さや課題を多くの人に知ってもらい、身近に感じてほしい、との想いで企画しました！

## 申し込み



下記のQRコードを読み取り、必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。



締め切り：2023年1月31日(火)23:59  
問い合わせ先：csotosoto.2021@gmail.com  
主催：豊田市、公益財団法人豊田市文化振興財団  
受託（企画・運営）：  
愛知淑徳大学 CCC学生団体「そとそと」

【鹿口コモコ弁当について】アレルギー表示：乳・卵・小麦（鹿口コモコ弁当以外の個別対応は致しかねます。予めご了承ください。）